

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地： 新潟市秋葉区程島1962番地3

名称： 秋葉建設興業株式会社

代表者： 代表取締役社長 五十嵐 一英

当社は、下記のとおりSDGs 達成に向けた取組を行い、積極的にSDGs を推進することを宣言します。

記

分野 (三側面)	具体的取組	2030年に向けた指標 (現状値：2025年度)	関連する ゴール
環境	【現在行っている取組】 ・建設発生土を再利用する為、土質改良機を使用して自然環境の保全に寄与する。	建設残土リサイクル	15
	【今後新たに行う取組】 ・太陽光発電を導入し、CO2の削減に努める。	【現状値】 80% 【目標値】 95%以上	
社会	【現在行っている取組】 ・除雪作業・災害復旧作業に積極的に参加し、地域貢献に努める。	緊急依頼に対応する為、人員と機械を増加し、ニーズに応える。	11
	【今後新たに行う取組】 ・ICT除雪機械の導入	【現状値】 15台 28人 【目標値】 15台 35人	
経済	【現在行っている取組】 ・建設現場でICTを活用して、生産性を向上し、労働環境の向上を図る。	ICT機械の導入	9
	【今後新たに行う取組】 ・建設機械の全ICT化	【現状値】 11台 【目標値】 15台	
その他	【現在行っている取組】 ・建設機械・ダンプカーの低燃費化（尿素使用車両） ・アイドリングストップの徹底 ・所有車両のEV化の推進	低燃費車両の割合を増やす。	9・15
	【今後新たに行う取組】 ・所有する普通車両をすべてEV化	【現状値】 60% 【目標値】 95%	

※ 3側面（環境・社会・経済）のうち複数の分野にまたがる取組については、最も関係が深い分野の欄に記載してください。どこにも該当しない取組は、「その他」に記載してください。（「その他」欄の記載は登録要件ではありません。）

※ 3側面全てで必ず1つ以上の取組（「現在行っている取組」「今後新たに行う取組」のいずれか（又はいずれも））を記載してください。

※ 3側面のうち1つ以上は「今後新たに行う取組」を記載してください。